



スターキー 失敗しない Inspire 試聴ガイド

2022年3月版

Inspireの
起動手順
(事前準備)

Noah4 あり



Noah起動



顧客作成/選択



オーディオ入力



Inspire起動

Noah4 なし



PatientBase with Inspire起動「パスワード:123456」



顧客作成/選択

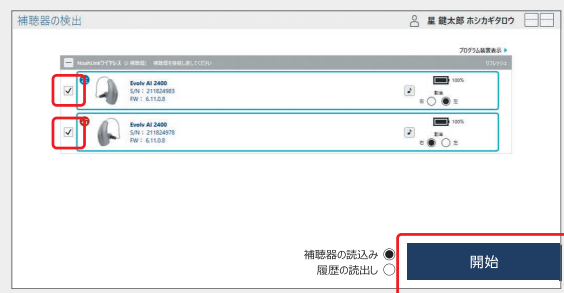


オーディオ入力

1 接続開始

※ 補聴器を接続します

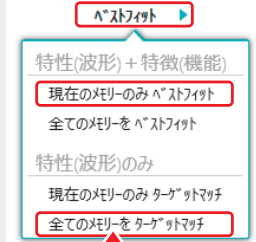
- 補聴器の電源を入れて画面に表示されたら、チェック✓をいれて「開始」をクリック



2 ベストフィット

※ 自動調整します

- 画面中央「ベストフィット」をクリック
- 「現在のメモリーのみベストフィット」を選択



※ 聴力データのみ変更する場合は、「全てのメモリーをターゲットマッチ」を選択してください

3 クイックフィット（音量調整）

失敗しないポイント

安易にAとBを下げ過ぎないこと！

※ 雑音調整はサウンドマネージャーで対応

知っておくべき2つのデメリット

A 通常会話レベルの音量調整 → 全体ゲイン（青・緑・黒の3本線）

- ★ ゲインを下げるデメリットは装用閾値も下がってしまうこと
- 注）とくに中程度（緑線 — :65dB入力）が聴力閾値を下回らないようにしましょう！

全体ゲインの下限調整の目安
経験管理 1 未経験



B 不快レベルの天井調整 → 最大出力（点線 --- :最大出力）

- ★ 最大出力を下げるデメリットはダイナミックレンジが狭くなること
- 注）騒がしい場所で近距離での会話が雑音に埋もれ易くなる！

最大出力の目安

平均聴力 (dB HL)	最大出力 (dB SPL)
～40 dBHL	(--- 全体的に) 90 dB以内を目安
～50 dBHL	(--- 全体的に) 100 dB以内を目安
～60 dBHL	(--- 全体的に) 105 dB以内を目安
～70 dBHL	(--- 全体的に) 110 dB以内を目安
～80 dBHL	(--- 全体的に) 120 dB以内を目安
85 dBHL～	(--- 全体的に) 125 dB以内を目安

4 ユーザーコントロール

※ お客様が行う操作設定をします

- 「ユーザーコントロール」をクリック
- 変更する場合のみ 操作項目（緑枠） アクション項目（白枠）へ無効にするなら ➡ ⊗
- ※ 試聴だけ行う場合すべて無効でOK
(注:PC調整中はボタン操作不能)



5 メモリー

※ 環境メモリーを選択します

- クラス別の聞き比べを行う場合、メモリー名は「標準」を選択します
- メモリーが「無効」のままだと聞き比べの設定ができませんのでご注意ください



6 サウンドマネージャー

※ 機能の確認とクラス別の設定をします

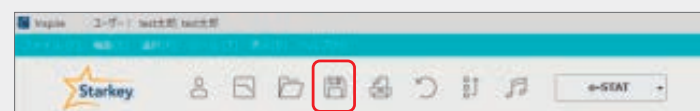
- 「サウンドマネージャー」の「会話強調」「環境管理」「指向性」確認
- ※ 詳しくは、裏面の聞き比べガイドをご覧ください



8 保存

※ 調整内容をパソコン内に保存します

- 調整内容をパソコン内に保存するので、[保存]をクリック
- ※ 補聴器本体の調整内容は自動的に常に保存されるため安心です



Inspire 画面上の位置（経験管理 1 未経験）



注意

聴力データを変更したら「販売店システム」をクリック

聴力データを変更してDEMO器を読み込むと「オーディオグラム不一致」画面が表示されます（1の開始直後に表示）

「販売店システム」選択すると、オーディオグラムを更新できます



【クラス別設定の再利用方法】 DEMO器内のクラス別設定はそのまま、他の聴力データに更新する場合：2 ベストフィット → 「全てのメモリーをターゲットマッチ」にすると4～7をスキップできます。